
持続可能な開発目標 (SDG) を通じた 地域活性化に貢献する企業の識別

ロイック・ジャーディン (Loic Dujardin)
マネージング・ディレクター (APAC)



内容

1. サステイナリティクス(Sustainalytics)のご紹介
2. サステイナリティクスのサステナブル製品リサーチ
3. グリーンボンド、ソーシャルボンド、サステナビリティボンドに関するサステイナリティクスのセカンドパーティ・オピニオン

サステイナリティクス (Sustainalytics)

当社について

- » 責任投資 (RI) および環境・社会・ガバナンス (ESG) リサーチに特化した、世界最大規模の専門投資リサーチ・格付プロバイダー
- » 最近のGES International社買収により、エンゲージメントサービスの提供を開始
- » ESGおよびコーポレートガバナンスのリサーチと分析の分野で、25年を超える経験を有する
- » 600名超の専門職スタッフを擁し、250名がリサーチ、20名がエンゲージメントマネージャーを担当
- » 世界各国に事務所を構え、現地市場のナレッジを提供
- » 全世界に600社を超える顧客



サステナブルファイナンス - 主要な推進要因

グローバルな視点

サステナビリティとESGがメガトレンドに

- » 気候変動、健康・安全
- » 開示要件
- » 透明性の要求
- » 消費者の選好の変化
- » ESGの重要性(マテリアリティ)
- » グリーンでサステナブルな資産の要求



責任投資原則(PRI)は2005年に設けられ、ESGファクターを自身の投資プロセスに組み込むために投資家が取ることのできる一連の中核的行動を掲げている

サステイナリティクスの サステナブル製品リサーチ

サステイナリティクスのサステナブル製品リサーチのご紹介

- » より公正でサステナブルな世界を実現する目標、および持続可能な開発目標(SDG)に沿った、一連の製品・サービスから収益を獲得している企業を投資家が識別可能にするためのリサーチ
- » 「サステナブル」とみなされるのは以下のような製品



サステナブル製品リサーチ

1.

その使用を通じて、環境面または社会面での重要な恩恵をもたらしたり、事業活動や消費から生じる影響を軽減したりするような製品・サービス

(例えば、エネルギーや水の効率化技術)

2.

社会の基本的ニーズに応え、かつサステナブルな方法で生産される製品・サービス

(例えば、サステナブルな食品・農業、再生可能エネルギー)

対象テーマ

12の社会および環境テーマで、35の製品カテゴリーをカバー

環境



エネルギー効率



グリーン
ビルディング



グリーン輸送



汚染防止・削減



再生可能エネルギー



資源効率

社会



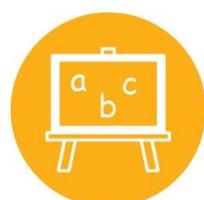
サステナブルな
農業・食品・林業



水



アフォーダブル住宅



教育



金融包摂



健康

各テーマとSDGのつながり

<p>1 貧困をなくそう</p>	<p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>

<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p>	<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>17 パートナリプで目標を達成しよう</p>

サステイナリティक्सのリサーチ手法

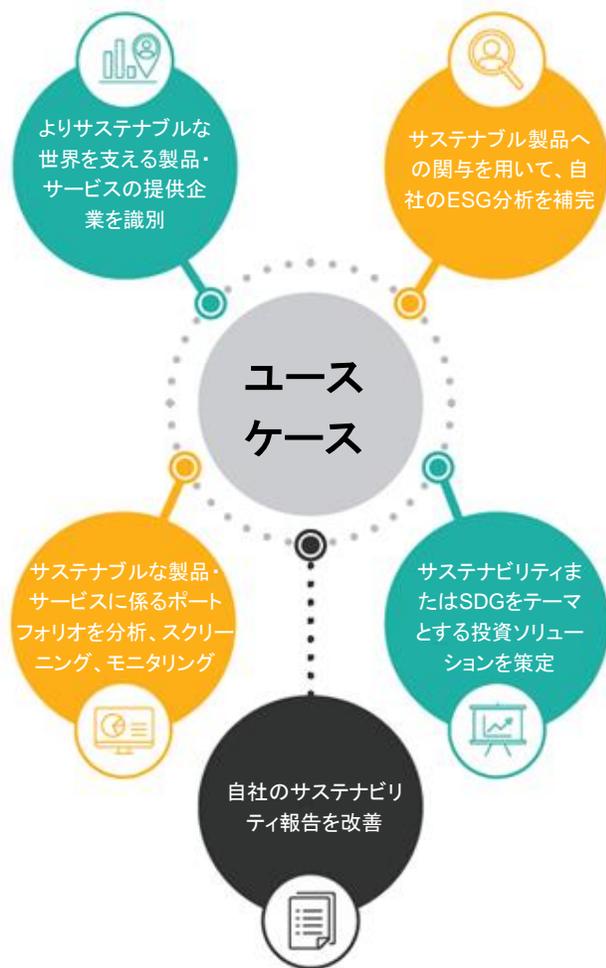
» 4ステップのプロセスに沿ったリサーチに加え、年次のレビューとアップデートのサイクル、および四半期ごとのユニバーズリバランスのサイクルを実施



» リサーチプロセス全体を通じて、以下の原則を適用

1. **除外:** 重大な悪影響を及ぼす業界に属する製品、またはかかる業界を支える製品を除外する(例えば、たばこ生産のためのエネルギー効率化技術をデータセットから除外する)
2. **グローバルな規範および市場の期待との整合:** サステナブル製品分野の選定、および関与規準の定義にあたり、国際的な基準および市場の期待との整合に努める
3. **製品固有の分析:** 企業が特定のサステナブル製品から収益を獲得しているかどうかにより分析の焦点を合わせる。賛否(意見)の分かれる事象への関与やサプライチェーン活動は、評価にあたって考慮しない
4. **企業の開示:** すべてのリサーチにおいて、企業自身の報告に依拠する

投資家におけるサステナブル製品リサーチの活用方法



- » バリューストック投資
- » ポジティブスクリーニング
- » SDGの統合
- » テーマ別投資
- » SDG報告



例: アフォーダブル住宅に関するリサーチのフレームワーク

- » 内容: 「アフォーダブル住宅」のテーマでは、低所得層および下位中間所得層にとって手頃な価格の住宅の開発・管理に対する企業の関与を評価する
- » 関連セクター: 不動産、建設およびエンジニアリング
- » アフォーダブル住宅に関して、国際的または地域的な統一基準や認証は目下存在しない。アフォーダブル住宅への投資は、一般に、都市部の比較的所得の低い層に向けたアフォーダブル住宅の提供・拡充を目指す政府の政策と関連している

関与の カテゴリー	内容	例
アフォーダブル住宅 の開発	アフォーダブル住宅に用いられる新規物件の設計、建設、再開発、改造を行う企業	» 低所得の個人・家族、学生、または高齢者のための住宅プロジェクト
アフォーダブル住宅 の管理	アフォーダブル住宅に用いられる建物の管理・運営に関与する企業	» 低所得の個人・家族、学生、または高齢者のための住宅プロジェクト

グリーンボンド、ソーシャルボンド、
サステナビリティボンドに関する
サステイナリティクスの
セカンドパーティ・オピニオン

グリーンボンド、ソーシャルボンド、サステナビリティボンドに関する セカンドパーティ・オピニオンの提供

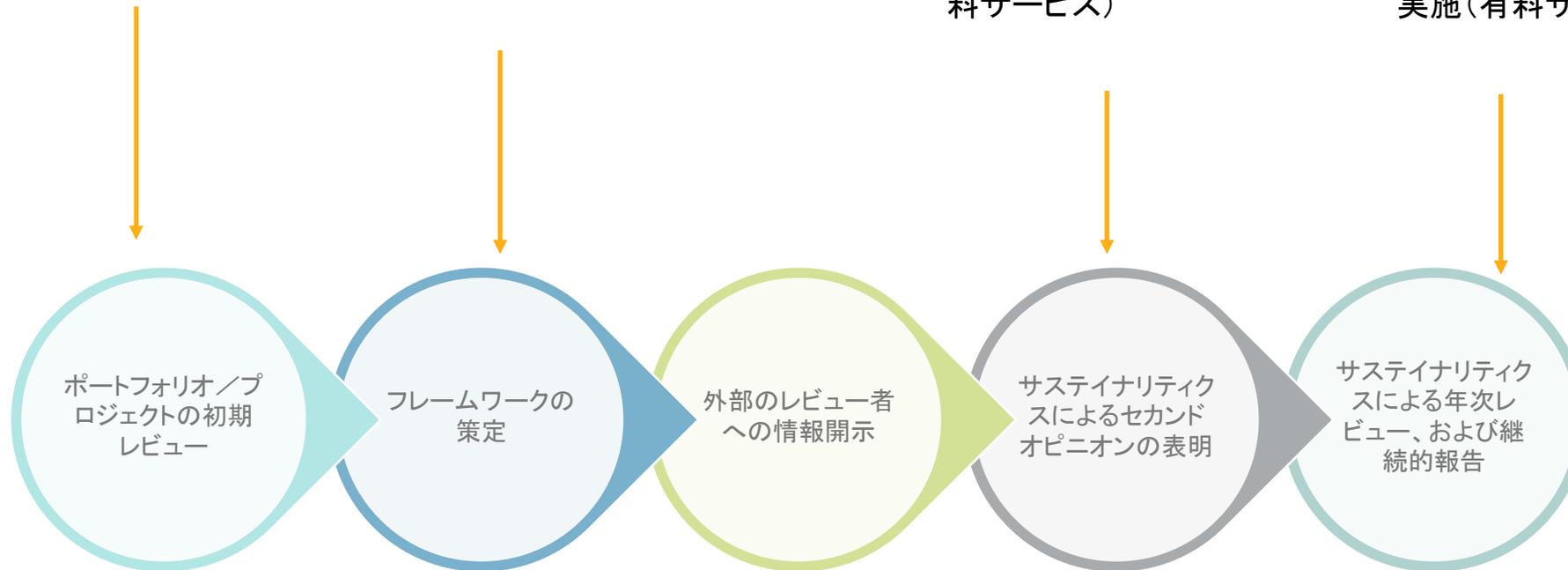
当社のサービス

適格なプロジェクト種類について、
事例やフィードバックを提供

フレームワークの策定方法につ
いて、事例やサポートを提供

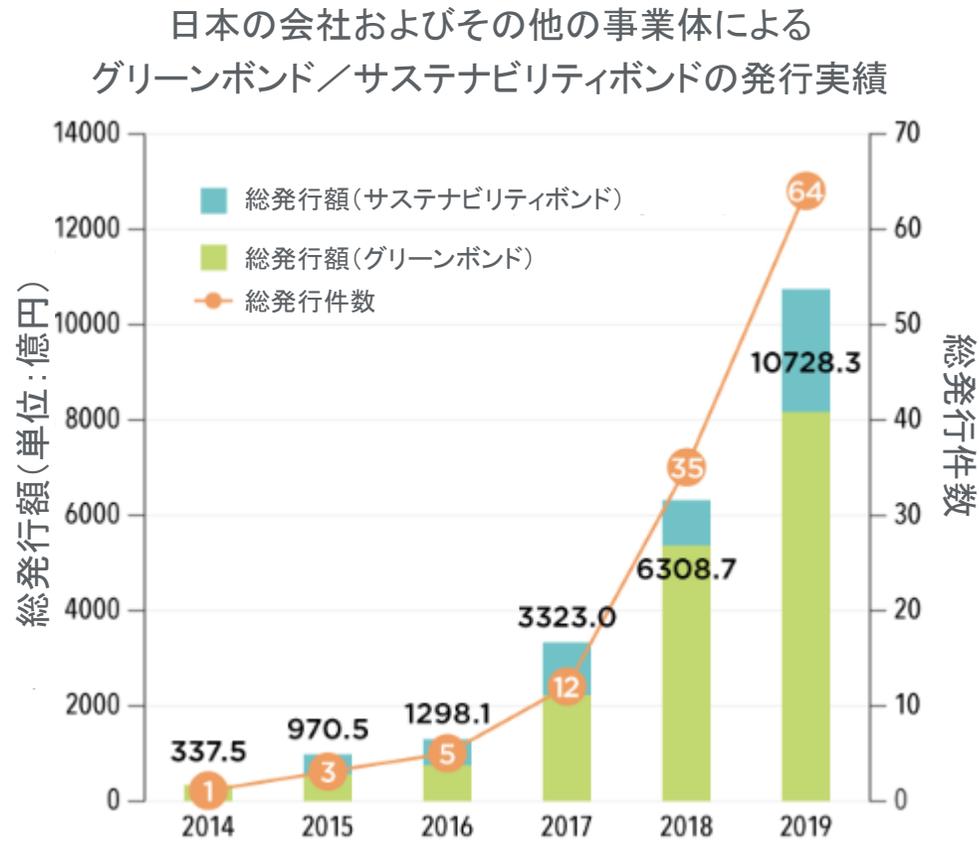
リサーチを実施し、ボンド発行
時公表用の「セカンドオピニ
オン」としての報告書を作成(有
料サービス)

関連性のあるデータを収集し、
「年次レビュー」と称するアップ
デート(ボンドの投資家用)を
実施(有料サービス)

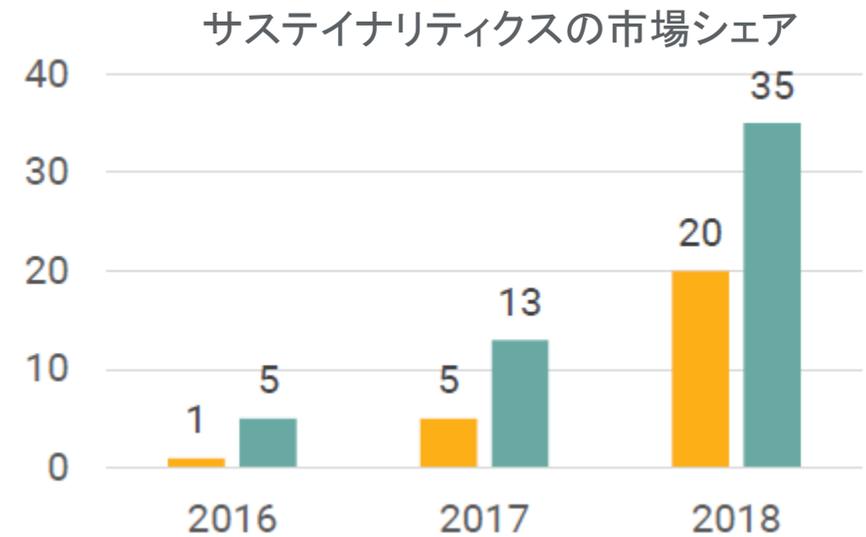


グリーンボンド、ソーシャルボンド、サステナビリティボンドに関するセカンドパーティ・オピニオンの提供

セカンドパーティ・オピニオン・プロバイダーとして日本と世界をリード



出典：グリーンボンド発行促進プラットフォーム



出典：サステイナリティクス

グリーンボンド、ソーシャルボンド、サステナビリティボンドに関する セカンドパーティ・オピニオンの提供

例：三菱UFJフィナンシャル・グループ

Second-Party Opinion

Mitsubishi UFJ Financial Group Green, Social, and Sustainability Bond Framework



Evaluation Summary

Sustainalytics is of the opinion that the Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG) Green, Social, and Sustainability Bond Framework is credible and impactful, and aligns with the Green Bond Principles 2018 (GBP), the Social Bond Principles 2018 (SBP), and the Sustainability Bond Guidelines 2018 (SBG). This assessment is based on the following:



USE OF PROCEEDS The eligible categories for the use of proceeds - (i) Green Buildings, (ii) Renewable Energy, (iii) Healthcare, (iv) Education, (v) Employment Generation, and (vi) Affordable housing are aligned with those recognized by the GBP, SBP and SBG. Sustainalytics considers that MUFG's eligible green and social projects/loans will lead to positive environmental and social impacts and to advance the UN Sustainable Development Goals 3, 4, 7, 8, and 11.



PROJECT EVALUATION / SELECTION MUFG's eligible projects/loans will be respectively evaluated and selected by MUFG Bank's Solution Products Division, Corporate Finance & Strategic Advisory Division, and MUFG's Office of the CFO. The final decision will be given to MUFG's Office of the CFO. Sustainalytics views this process as aligned with market practice.



MANAGEMENT OF PROCEEDS Proceeds of green, social, and sustainability bonds will be tracked using by MUFG Bank's internal loan management system, which will be monitored by MUFG. Pending full allocation, MUFG will invest an equal amount of its unallocated proceeds in cash, cash equivalents or marketable securities. This process is in line with market practice.



REPORTING MUFG intends to publish allocation and impact reporting annually on its website. The allocation reporting will include the amount allocated and unallocated. MUFG intends to report impact reporting using quantitative metrics for all eligible green and social categories. Moreover, MUFG is committed to receiving a compliance review from Sustainalytics as an external review provider after the bond issuance. Sustainalytics considers MUFG's reporting commitments along with compliance review to be in line with market best practice.

Evaluation date	October 7, 2019
Issuer Location	Tokyo, Japan

Report Sections

Introduction.....	2
Sustainalytics' Opinion.....	3
Appendices.....	12

For inquiries, contact the Sustainable Finance Solutions project team:

Wakako Mizuta (Tokyo)
Project Manager
wakako.mizuta@sustainalytics.com
(+81) 3 4571 2343

Marie Toyama (Tokyo)
Project Support
marie.toyama@sustainalytics.com
(+81) 3 4571 2343

» サステナリティクスは、フレームワークで説明されている適格プロジェクトは温室効果ガス排出量の削減につながり、社会的な利益をもたらすと同時に、MUFGのサステナビリティに関するコミットメントに寄与し、持続可能な開発目標 (SDGs) のうち、特に目標3、4、7、8及び11の推進に貢献すると考えます。





詳細につきましては、
以下にお問い合わせください。

ロイック・ジャーディン
(Loic Dujardin)

マネージング・ディレクター
loic.dujardin@sustainalytics.com

www.sustainalytics.com